

(2) 各学年活動展開計画 【第5学年】

単元名	みどりの学校		4月 ~ 3月	総時数30時間	特色・環境
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> 国本地区特産の農作物（例：ブルーベリー、大根など）についてその栽培状況や歴史等を追究する活動を通して、特産物を守るために働く人々の工夫や努力について知り、国本地区の農業に関心をもったりそれをさらに発展させていく方法について考えたりし、自分たちにできることを明らかにして生活に活かすことができる。 【知識・技能】 自分たちの住む国本地区の農業や校内の自然環境の課題を見だし、課題解決のために見通しをもって、インターネットや図書、インタビューなどにより情報を集めて分析・整理し、パンフレットなどにまとめ、地域に発信することができる。 【思考力・判断力・表現力等】 国本地区の農業や校内の自然環境を守る工夫についての探究的な学習の中で、地域の人々に進んでかかわるとともに、課題のよりよい解決に向けて、友達と協働しながら粘り強く取り組むことができる。 【学びに向かう力・人間性等】 				
資 質 ・ 能 力 育 成 を 目 指 す	<ul style="list-style-type: none"> 国本地区の農業と校内のブルーベリーは自分たちの生活とも深い関りがあること、栽培のために様々な取り組みが行われており、そのために活動したり努力したりしている人々がいることが分かる。 【知識・技能】 身近な農作物の栽培等に関心をもち、環境問題を自分の問題として捉え必要な情報を集めたり選んだりして課題解決に取り組むとともに、調べて分かったことを分かりやすくまとめたり伝えたりすることができる。 【思考力・判断力・表現力等】 友達と協力して課題解決や実践に取り組むとともに、身近な地域の農業や校内の環境保全の取組に目を向け、栽培活動に参加したり、これからの生活に生かそうとしたりするなど、「みどりの学校」の実現に対する意識を高めようとする。 【学びに向かう力・人間性等】 				
学 習 過 程	時	予想される活動内容	○支援 ◇評価（おおむね満足できる状況）		小中一貫教育の視点
出 会 う	1 ～ 5 (5)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 5年生の総合的な学習について、見通しをもつ。 【ガイダンス】(1) ・ 「学習の仕方」の資料をもとに、活動の流れを確認する。 ○ 「みどりの学校」の学習について、見通しをもつ。(4) ・ ウェビングを行う。 ・ ブルーベリーや大根などについて、基本的なことを書物で調べる。 ・ ブルーベリーを、実際に観察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料を用意することによって、児童自身が年間の学習の流れを把握し、見通しをもてるようにする。 ○ 様々な表現方法で、児童がブルーベリーや大根に関する情報や知識を確認し、個々の課題設定につながるようにする。 ○ 国本地区でブルーベリーが特産になっていること、その他の農産物も特産であることを知らせ、課題設定の支援とする。 <p>◇ブルーベリーを例にとり、実際に観察することを通して、「みどりの学校」についてわかる活動に進んで取り組んでいる。 【学びに向かう力・人間性等】</p>		<p>②3年理科「植物のつくりと育ち」、「植物の一生」の学習を生かす。</p> <p>②4年理科「春～冬の自然」の学習を生かす。</p>

つかむ	6 ～ 7 (2)	<p>〔課題をつかむ例〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ブルーベリーについて興味・関心をもち、調べたいと思ったことや疑問に思ったことを発表し合って意見を交換し、自分のテーマを決める。(1) ・ 友達の発表も参考にしながら、自分がこれから調べていきたいテーマを決める。 ・ 同じテーマごとに、グループ分けをする。 ○ その他の農産物(大根など)について興味・関心を持ち、育て方や収穫などについて知っていることや疑問に思っていることを発表しあい、自分のテーマを決める。(1) 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ブルーベリーや大根について興味・関心をもち、調べたいことや疑問をもとにして、自分のテーマを決めようとしている。【思考力・判断力・表現力等】 ◇ 友達と情報交換をしながら、自分がこれから調べていきたいテーマを決めようとしている。【学びに向かう力・人間性等】 	②5年理科「植物の発芽と成長」の学習と関連を図る。
追究する	8 ～ 21 (14)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の調べ学習の計画と、グループの共通体験の計画を立てる。(2) ・ 自分の課題解決に向けて、どのように調べ学習を行っていくか見通しをもち、計画表を作成する。 ・ グループの友達と共通体験できることを話し合い、計画表を作成する。 ○ 自分の調べ学習を進めたり、グループごとの共通体験を行ったりする。(12) ・ 個人やグループの計画表に従って調べ学習を行う。 <p>〔調べ方の例〕 ブルーベリーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブルーベリーに関わる仕事をしている人と連絡をとり、インタビューなどで情報を集める。 ・ ブルーベリーに関わる仕事をしている人に来てもらって話を聞いたり、農園を訪ねて見学させてもらったりする。 ・ インターネットや参考図書・資料等を利用して、情報を集める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童からの要望があれば、地域の人材や団体、関係する施設や公共機関などを紹介する。 ○ 同じようなテーマの児童同士で、グルーピングを行う。 ○ グループごとの共通体験を行う時は、指導する教職員の手配を行う。 ○ 活動を進める中で、必要に応じて手順や方法などについての支援を行う。 ○ 街の先生や教職員に授業に参加してもらう時には、聞きたいことや疑問について、児童が自分の考えをもった上で参加できるようにしておく。 ○ 地域の人材〔半田さん〕を活用させていただくことにより、国本地区の農業に関心を向けられるよう助言する。 ◇ 課題を解決するために、資料や体験などの中から、自分のテーマに適した情報を取捨選択している。【思考力・判断力・表現力等】 ◇ 友達と協力して調べたりまとめたりするとともに、情報や意見を交換している。【学びに向かう力・人間性等】 	

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">追究する</p>	<p style="text-align: center;">8 ～ 21 (14)</p>	<p>大根について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農家の人と連絡をとり、情報を集める。 ・ インターネットや参考図書・資料等を利用して情報を集める。 ・ ブルーベリーや大根に関して自分たちができることを考え、実際に体験しながら調べ学習を進める。 <p>[体験活動の例]</p> <p>ブルーベリーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブルーベリーの木を決めて、1年間観察する。 ・ ブルーベリーの木を実際に育てて、記録をとる。 ・ ブルーベリーの苗木を育てて、6年生や地域の人にプレゼントする。 ・ ブルーベリーの実の栄養や成分、効用等について、糖度計や薬品を使って調べる。 ・ 県や市で生産されるブルーベリーについて調べる。 ・ 学校にある実のなる木を調べて、マップを作る。 ・ ブルーベリーの害虫、益虫、病気などを調べる。 ・ 実は、ジャムなどを作ってみんなにプレゼントしたり、菓子や料理に活用して会食会を開いたり、染色をしたりする。 <p>大根について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大根を育てる。 ・ 収穫した大根を給食などで全校生に味わってもらう。 ・ 大根を使った料理をつくる。 	<p>◇ 選んだ情報について話し合ったり、実際に体験したりすることを通して、考えを深めたり広げたりしている。</p> <p style="text-align: center;">【知識・技能】</p>	<p>③体験活動の実施</p> <p>ブルーベリー農家 農協 大学・農業高校 等の活用</p> <p>③半田仁一さん（街の先生・ブルーベリー農園経営者）の授業への参加。</p> <p>③学校栄養士業務嘱託員の授業への参加。</p>
---	---	--	---	---

まとめ広める	22 ～ 27 (6)	○ 発表方法を決めて、活動したことや調べたことをまとめる。(5) [発表方法の例] ・ パネル形式での発表 ・ 写真集にまとめた発表 ・ 図鑑にまとめた発表 ・ 絵本や本にまとめた発表 ・ パワーポイントを使った発表 ○ 発表会に向けての練習を行う。(1)	○ 活動したこと、調べて分かったこと、それらから感じたことや考えたなどをまとめるために、個々の児童がより効果的な方法を選択できるように助言する。 ◇ これまでの活動や調べたことなどを、分かりやすく整理している。【思考力・判断力・表現力等】 ◇ 調べた内容を、伝えたい人々に分かりやすく工夫し、自分らしく表現している。【思考力・判断力・表現力等】	②5年国語「自分の考えを伝えるスピーチをしよう」、「話の組み立てを工夫して(ニュースを伝え合おう)」の学習を生かす。
	28 ～ 29 (2)	○ 発表会を行う。(2) [発表会の例] ・ 学校公開日や授業参観日に、保護者や地域の人に向けて発表する。 ・ 総合的な学習の時間やロング昼休み等を活用して、下級生に向けて発表する。	○ 学校公開日や授業参観日、または下級生に向けてのガイダンスの時間などに身近な人々に発信する時、聞き手に合わせた発表になるよう支援する。 ○ 友達の発表の内容を考えながら、よく聞くように指導する。 ◇ 調べた内容を、伝えたい人々に分かりやすく工夫し、自分らしく発表している。【思考力・判断力・表現力等】	③保護者や地域の方、他学年の児童との交流をもてるようにする。
	30 (1)	○ これまでの学習活動を振り返り、自分が学んだことを学習カードにまとめたり、自己評価を行ったりする。(1)	○ 学習のめあてや自分のテーマを再確認させ、しっかりと自己評価ができるようにする。 ◇ 「みどりの学校」の学習を通して、これまで学んできたことをこれからの生活に生かそうとしている。【知識・技能】	